



親子で体験！「きずな」でつながる枕崎！
■11月23日、NPO法人子育てふれあいグループ自然花の主催で木口屋集落で行われました。参加者は、昔の遊びやパン作りなどの体験活動から、親子の絆を深めました。



さわやかウォーキング

■11月17日に開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、健康センターでNPO法人LCLによるウォーキング教室やストレッチ指導などが行われました。



枕崎市子ども会大会

■11月17日、桜山小学校体育館で行われました。桜山小学校金管バンドによる演奏や子ども会の活動発表、市スポーツ推進員によるニュースポーツ体験などがありました。



「清流を取り戻す会」馬追川清掃

■12月8日、地域住民や漁業関係者、保育園の学童など約80人が参加して行われました。草刈りやゴミ拾いなど、約3時間の作業で辺りは見違えるほどきれいになりました。



手作り弁当で深まる親子関係 ～枕崎中学校で第3回「弁当の日」

生徒が自作の弁当を持ち寄る「弁当の日」が12月3日、枕崎中学校でありました。弁当作りをとおし、親子関係を深め、食材となる命への感謝の心を育むことを目的に今年度から取り組んでいます。

年4回の実施を計画していて、3回目となるこの日のテーマは「完璧弁当への挑戦」。今できることや、これまで積み上げてきた努力をさらに伸ばし、満足の度合いを高めることを目標に各自が力作を持参しました。

伊藤哲平くん(3年)は「母に作り方を教わりながら作りました。初めて作った炊き込みご飯は最高においしかったです。弁当を作ってくれる親の大変さが分かり、感謝でいっぱいです」と話してくれました。



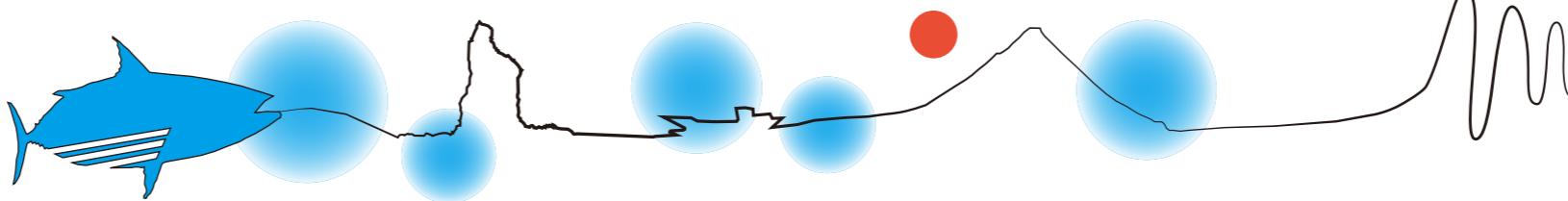
100歳おめでとうございます ～古木イサさん（小塚町）

古木イサさんが11月8日、めでたく100歳の誕生日を迎え、11月24日、市と市社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

古木さんは終戦後、集落の人たちと協力して小塚を開拓し、家族で農業を営んできました。

今は週に3回のデイサービスが何よりの楽しみだという古木さん。「子どもたちに大事にされて、毎日を楽しく過ごしています」と笑顔で話していました。

これからも元気で長生きしてください。



船人めしステッカーで育て！“枕崎愛” ～「枕崎鰐船人めし」ステッカーが完成

市民有志グループ、枕崎愛を育てる会が「枕崎鰐船人めし」のステッカーを制作・発行しました。船人めしを題材に、今年度の「KKBふるさとCM大賞」で準グランプリを獲得した本市作品に登場する粘土のキャラクターたちがイラストになっています。デザインを手掛けたのは、市内在住のイラストレーター、東慎一郎さんです。

同会のちゃんさん(本名・實吉国盛さん)は「鰐節やふえん鰐が入っている『枕崎鰐船人めし』で、多くの市民の方々に枕崎愛を育ててもらいたい」と話していました。ステッカーはA4判、500円。お魚センターや観光案内所、市役所売店などで販売しています。



第30回近畿枕崎会総会を開催 ～投稿者：近畿枕崎会会长 豊田久男さん



30回目となる近畿枕崎会総会を11月11日、大阪の道頓堀で開催しました。本年1月末、突然の前会長の辞任に伴い、7月末まで会長不在となり、準備が整わず30回目を祝う総会としては少々物足りない面もありましたが、当日は市長はじめ、故郷枕崎から多くの来賓を仰ぎ、抽選会にも多くの景品のご提供をいただきました。

会員の減少と高齢化が進んでいますが、いつまでも近畿枕崎会は存続することでしょう。枕崎市民の皆様、関西在住の親類・知人の方に連絡いただきますことをお願い申し上げます。



消費者が選ぶ「うまい茶」No.1に輝く ～かごしまうまい茶グランプリ

消費者が求める茶を今後の商品開発に生かそうと鹿児島県茶業青年団が主催した「かごしまうまい茶グランプリ」で、中原裕司さんの「さきみどり」がグランプリに輝きました。11月30日、市役所を訪問し、市長にグランプリの報告をしました。

審査は県立短期大学のお茶育研究会の学生など18人が行いました。中原さんは「新しい品種である『さきみどり』が、一般の消費者にどのように評価されるのか確かめたかった。今後は、違う品種でもいい評価がもらえるよう、おいしい茶づくりに努めたい」と話していました。



枕崎高校乙女太鼓同好会が県大会優勝 ～第7回鹿児島県高等学校文化連盟郷土芸能専門部発表大会

第7回鹿児島県高等学校文化連盟郷土芸能専門部発表大会が11月13日、鹿児島市天文館のベルク広場で開催され、和太鼓部門で枕崎高校乙女太鼓同好会が優勝しました。持ち前の力強く息の合った演奏で観客を沸かせていきました。

乙女太鼓同好会は、8月に長崎県で開催される全国大会に県代表として出場します。